



大森 正治 議員

就学援助制度 の拡充を！

教育
委員会

周知の工夫に努めたい

【大森】就学援助制度は、昭和31年の法律制定以来、就学困難な小中学生の保護者に経済的な援助をする制度として定着してきた。リストラ・非正規雇用・賃金低下によって、子どもの貧困が深刻だ。この制度の拡充が求められている。町独自で支給項目や支給額を増やす考えは。【教育委員会】 準要保護者への給付額として毎年約1000万円必要。財政状況を考える



どの子にも教育の機会均等を

と、町単独での追加や上乘せはできない。【大森】7年前から民生委員の助言が必要なのに、本町では今も続けている理由は何か。【教育委員会】 該当者を厳正に判断するため。【大森】制度の周知徹底のために、チラシの内容をわかりやすくできないか。【教育委員会】 チラシの内容やホームページの活用など、周知の工夫に努めたい。

大山の頂上碑は？

町長

対応策を検討

【大森】大山山頂にある1710.6mと記した頂上碑が崩落の危機にある。

価値あるものである。【大森】崩落の危機に對して、どんな対策を考えているか。【町長】 今後も監視を

継続し、崩落の進行があれば、本町から呼びかけ、対応策を検討してもらおう。

【町長】 平成19年度の詳細測量以来、山頂の崩落状況を監視している。山頂碑は、なくてはならないものであり、



背後に崩落がせまる山頂碑